

令和7年度 刀根山支援学校運営協議会 第1回会議 記録

日 時：令和7年6月5日（木） 15：00～16：30

場 所：本校会議室

出席者：中村 昌子、山田 亨、西尾 麻衣（紙面参加）、竹永 英樹、平賀 健太郎
（学校運営協議委員）

永田 美穂子、笠岡 一行、宮田 高雄、洲本 昌悟、船木 雄太郎、桑名 智寛
池上 真由（事務局員）

松井 康子、橘岡 正樹、岡本 一恵

欠席者：齊藤 利雄（学校運営協議委員）、中林 啓

1 学校長挨拶

2 委員紹介

3 事務局員・出席者紹介

4 大阪府立刀根山支援学校 学校運営協議会実施要項の確認

・令和7年度 学校運営協議会実施要項及び運営に関する要綱を確認

5 令和7年度 会長・副会長の選出

・会長 中村 昌子、副会長 山田 亨

6 協議

(1) 令和6年度 学校経営計画について、令和7年度 学校経営計画について

令和6年度 学校経営計画について

・校長より、「令和6年度 学校経営計画及び学校評価」について、達成状況説明。

令和7年度学校経営計画について

・期的目標及び重点目標の達成に向けた具体的な取り組み計画・内容を説明

・本校保護者代表からの提言報告

【ご提言】

委員

・心疾患のために入院し、体調を整えている。終わりが見えない不安がある。

・治療を終えて学校に戻った時の学力について不安はある。

・同室に入院している保護者とも高等部があればいいと話している。

・刀根山支援学校の教員が地域校との繋がりをもってくれているのは大変ありがたい。

委員

- ・学校経営計画に関して令和6年度のを踏まえて令和7年は進化されたものになっていると感じる。保護者の提言にも同感する。地域校との交流がうまくなされ連携できることを期待している。

委員

- ・病弱の支援学校は転出入も多く入院期間も様々であるため、保護者の意見を反映させることが難しいのでこういった保護者の直接の意見を聞く機会があるのはいいことだと思う。

委員

- ・キャッチフレーズの「5つの輪」という言葉がすごくいいと思う。このようなキャッチフレーズが教員の中から出てきたことが素晴らしいと思う。また、教材を共有できる「ふしぎなポッケ」も刀根山支援にかかわらずもっと広げていってはどうかと思う。

(2) 各部署からの活動報告及びキャリア教育と自立活動について

- ・今年度のテーマ「自立活動とキャリア教育をつなげた授業を意識しよう」を報告

【ご提言】

委員

- ・教員同士の同僚性を大切にしているという話もあったので教員同士で話し合っ取り組んでほしい。また子どもたちの様子や言葉、感想などを聞かせていただきたい。

委員

- ・キャリア教育と自立活動について、大変面白いテーマだと思う。病弱教育の中で自分になりたい将来について考えることはよいと思う。自立活動の中でキャリア教育の内容を入れ、その評価をもとに授業や子どもたちの生活の中で生かしていただきたい。

(3) 令和7年度の地域支援に関する取り組みについて

- ・外部向けの研修会、教員が地域校へ訪問しての巡回相談を実施していることを報告

7 報告

(1) 令和7年度 教科書選定について

- ・小学部は枚方市採択の教科書を選定。また中学部は採択替えのため、令和6年度に枚方市採択の教科書を選定。

(2) 今年度の予定

第2回 令和7年11月6日(木) 15:00～

第3回 令和8年2月5日(木) 15:00～